

アイスランド、東グリーンランド & スピッツベルゲンクルーズ

【南航路】日程

●第1日目 オスロ(ノルウェー) 集合

ノルウェーの首都オスロに集合。各自にてホテルチェックイン。 【オスロ泊】

●第2日目 オスロ→ロングイヤービーン(ノルウェー) 乗船

ホテルにて朝食後、空港に送迎いたします。チャーター機で、スピッツベルゲンにある町ロングイヤービーンに向かいます。専用バスにて港へ。その後乗船。

●第3～6日目 スピッツベルゲン探訪



スピッツベルゲンは、スバルバル諸島の中で一番大きな島です。今日から2日間、天候と氷の状況を見ながら探検に出かけましょう。氷河、ニー・オルスン、モナコ氷河などを見学。野生生物にも注意しておきましょう。北極アジサシ、北極トウゾクカモメ、コオリガモ、ミツユビカモメ、シロカモメなどが見られることでしょう。北緯80度、北極点から965kmの地点を越えると、北方に向かうに従い気温が下がってきます。このあたりは白クマ達の楽園です。

●第7～8日目 グリーンランド海

船内では探検チームが、イラスト入りのプレゼンテーションで、野生生物やスバルバル諸島についてご紹介します。又、船のデッキから眺める海鳥達の紹介も、鳥類学者から学びます。

●第9～12日目 東グリーンランド探訪



グリーンランドはデンマークの自治領です。グリーンランド東海岸は、でこぼこしており、時に氷に閉ざされた地域です。この地帯は野生生物や白クマなどの生息地でもあります。双眼鏡を持って動物達を探してみましょう。気候条件が整えば上陸します。大昔のテューレ人達の史跡や、人里離れた近代の村を見学します。ジャコウウシは、全生息数の40%がこの東海岸に居ると言われています。

グリーンランドを離れる前に、スコアズビー湾へと向かいます。ノルウェー海に臨む大きな湾で、高い断崖の間に深く入り込んだフィヨルドが多数あります。多くの氷山が生まれる地域です。

●第13～14日目 デンマーク海峡

デンマーク海峡を越えアイスランドへと向かいます。船内では「野生動物」や「海鳥」、北極の歴史などのレクチャーが続きます。

●第15日目 レイキャビック(アイスランド)(下船)

レイキャビックでクルーズの旅が終了します。朝食後下船して解散。各自帰国の途へ。

注) 航路や上陸場所などは、天候や氷の状態などにより変更することがあります。また、遭遇する野生動物も同様です。
概略日程としてお読みください。